

九州運輸局メールマガジン 平成23年12月15日 第150号
～九州の明日を拓く運輸と観光～
九州運輸局HPアドレス <http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/>

いつも九州運輸局メールマガジンをご覧いただき誠にありがとうございます。

目次

- 九州運輸局ホームページアップ情報（12月8日～12月14日掲載分）
各種情報
分野別情報
報道発表
- 現場リポート
- 国土交通省からのお知らせ情報

- 九州運輸局ホームページアップ情報（12月8日～12月14日掲載分）

各種情報

《入札・契約情報》

- ・物品・役務入札公示（12/12付け）

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/nyusatsu/list.html#BUPPIN_CHOTATSU

- ・企画競争実施予定情報（12/12公表分）

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/nyusatsu/pdf/koukyou/kikakukyousou_111212.pdf

- ・企画競争結果の公表

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/nyusatsu/pdf/kikaku_kekka/111212.pdf

《行政処分状況》

- ・一般乗合旅客自動車運送事業者の行政処分状況（11月分）

<http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/jigyousya/noriai/noriai23.htm>

- ・一般貸切旅客自動車運送事業者の行政処分状況（11月分）

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/jigyousya/kasikiri/pdf/kashikiri23_11.pdf

- ・一般乗用旅客自動車運送事業者の行政処分状況（11月分）

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/jigyousya/jyouyou/pdf/jyouyou23_11.pdf

- ・一般貨物自動車運送事業者の行政処分状況（過積載を除く）

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/jigyousya/KAMOTU/pdf/kamotu23_11.pdf

- ・一般貨物自動車運送事業者の行政処分状況（過積載に限る）

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/jigyousya/KAMOTU/pdf/kasekisai23_11.pdf

分野別情報

《公共交通活性化》

- ・平成23年度地域公共交通研修

<http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/gyoumu/kikaku/file26.html>

《バス・タクシー・トラック》

・バスの申請・処分状況（11月分）

http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/gyoumu/ji_bu_ka/bus/s_2311.pdf

・タクシーの申請・処分状況（11月分）

http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/gyoumu/ji_bu_ka/taxi/s_2311.pdf

・トラックの申請・処分状況（11月分）

http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/gyoumu/ji_bu_ka/truck/s_2311.pdf

・タクシーの申請公示状況（12月分）

http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/gyoumu/ji_bu_ka/taxi/k_231212.pdf

報道発表

・「貸切バス事業者安全性評価認定制度」に基づく貸切バス事業者の認定について

<http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/press/pdf/2011-1208-tabiiiti.pdf>

・シンガポールの旅行会社及び旅行雑誌社にレンタカーを活用したモデルルート
をPRします！

<http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/press/pdf/2011-1212-kokusai.pdf>

・平成23年度「モーダルシフト等推進事業」（補助事業）の2次募集について

<http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/press/pdf/2011-1214-buturyuu.pdf>

2 現場レポート

バスジャック訓練に参加しました！

平成23年12月8日、佐賀県警察本部警備部機動隊構内で佐賀県バス・タクシー協会と警察本部の連携によるバスジャック対応訓練が行われました。

小雨降る肌寒い天気の中、50名を超える参加者は身震いしながらも真剣に聞き入っていました。

最初の座学では、バスジャック事件の特質や乗客の安全を最優先とした対応など、過去に発生した事件を参考に説明がありました。

その後、実際のバスを使って救出訓練が開始され、犯人役の立ち振る舞いや説得する警察官の対応は、「目の前で事件が起こっている」と錯覚させるほど真剣なものでした。

防犯上詳細な説明はできませんが、人質救出から犯人逮捕まではテレビドラマ以上の素早さであっという間に完了し、警察官の日頃の訓練を想像することができました。

事件が発生しないことを願いますが、対応マニュアルの周知徹底と真剣な訓練の大切さを再確認した半日でした。

訓練の様子は、次のURLからご覧下さい。

http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/pdf/photo/photo_150_1.pdf

(佐賀運輸支局)

「省エネ促進フォーラム2011 in 福岡」を開催！九州
～九州運輸局環境保全及び交通バリアフリー等関係表彰式を挙行！～

地球温暖化問題への理解を深め、人と地球にやさしい運輸を目指すために情報を共有し、今後の省エネ対策の参考としていただくことを目的として、11月25日に福岡市において「省エネ促進フォーラム2011 in 福岡」を開催しました。

まず、主催者を代表して安藤次長が、「本日のフォーラムを契機に、お集まりいただいた輸送事業者、物流事業者、荷主企業並びに自治体や私どもを含む関係者が一致協力して、省エネ対策を一層推進されますことを祈念します。」と挨拶をのべました。

続いて、「エコドライブと輸送時間・安全運転」と題して、交通心理学を専門とされる九州産業大学情報科学部の松永教授に、エコドライブ(省燃費運転)の方法、エコドライブをしても輸送効率はそれほど下がるものではないこと、エコドライブを可能にする教育、管理法、安全運転の方法について基調講演をいただきました。

次に、九州運輸局が所管する陸上・海上交通、観光、倉庫、港湾運送、造船等の分野において、環境保全及び交通バリアフリーの活動に顕著な功績があり、他の模範となるに相応しい事業者等に対する「九州運輸局環境保全及び交通バリアフリー等関係表彰」の表彰式が執り行われ、次の事業者が受賞されました。

【三菱重工業株式会社 長崎造船所】

航海中の船の摩擦抵抗を減らす省エネシステム(空気潤滑システム)の開発に中心となって取り組み、モジュール運搬船に恒久設備としては世界で初めて搭載し、燃料効率の優れた船舶を建造。

【株式会社渡辺造船所】

燃料効率の優れた電気推進船「スーパーエコシップ」を採用することにより、大幅な省エネと環境性能の向上を実現するとともに、信頼性、操船性の向上による高い安全性を有するセメント運搬船を続けて2隻建造し、スーパーエコシップの普及に寄与。

【鹿児島市船舶部】

使用する船舶の更新に際して、環境に優しい船舶の建造を検討し、「スーパーエコシップ」である電気推進船を採用、スーパーエコシップとしては国内最大の旅客船を積極的に導入。

高齢者、障害者等の移動の利便性の向上を図るためより高度なバリアフリー仕様船を導入。

最後に、鹿児島市船舶部から、萩原船舶運航課長に「鹿児島市の環境施策」と題して省エネ対策の取り組み事例を紹介して頂きました。鹿児島市は太陽光発電の導入補助や市民との協働による緑のカーテン事業など環境に配慮した施策を推進しており、運輸部門では、船舶部のスーパーエコシップ導入、交通局におけるハイブリットノンステップバス等の積極的な導入及び市電軌道の緑化（平成21年度同表彰を受賞）など、同市が取り組む多様な環境施策の紹介となりました。

当日は、約100名の参加者があり、熱心に耳を傾ける姿に省エネ対策の取り組みへの関心の高さを改めて実感しました。九州運輸局では、今後ともフォーラムの開催等を通じ省エネ対策を推進していきたいと考えています。

フォーラムの様子は、次のURLからご覧下さい。

http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/pdf/photo/photo_150_2.pdf

（交通環境部 環境課）

平成23年度 年末年始の輸送等に関する安全総点検

九州運輸局では、大量の輸送需要が発生し、輸送機関に人流・物流が集中する年末年始の輸送の安全確保に万全を期すため、12月10日（土）から陸上及び海上の輸送機関を対象とした「年末年始の輸送等に関する安全総点検」を実施しています。

年末年始の輸送等に関する安全総点検初日の12月10日（土）に玉木九州運輸局長及び安藤運輸局次長をそれぞれトップとする2つの点検班に分かれ、陸上及び海上の各交通関係事業者に立入り、安全総点検の取組状況について、確認を行いました。

局長をはじめとする点検班は、博多駅及び熊本駅構内の点検や、本年3月12日に全線開通した九州新幹線に添乗し利用客の安全確保に関する取組状況及び年末年始の多客期における駅構内や駅ホームにおける安全確保について確認をしました。

局長は「年末年始で利用客が増大する時期を迎えますが、総点検の実施により事故防止に万全を期していただくようお願いする」旨の督励を事業者に対して行いました。

局次長をはじめとする点検班については、博多港に停泊中の「ニューかめりあ」へ立入り、救命胴衣の着用方法の確認に加え、航送車両の誘導や固縛状況が適切に行われているか等について点検を行いました。また、旅客が海中転落したとの想定で、救助艇を使用し、旅客を救助する操練状況を点検しました。

局次長は「年末年始の多客期に向けて、安全運航に万全を期していただく」旨、督励し点検を終了しました。

また、バス事業について、西日本鉄道(株)宇美営業所に立入り、事業者から安全

総点検期間中の取組みの説明を受けた後、乗務前点呼や日常点検の実施状況等を点検確認しました。

なお、立入り点検当日は、テレビ局をはじめとした多数の報道機関の取材を受け、安全・安心に対する取組みについて、関心の高さが窺えました。

総点検の様子は、次のURLからご覧いただけます。

http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/pdf/photo/photo_150_3.pdf

(総務部 安全防災・危機管理調整官)

3 国土交通省からのお知らせ情報

国土交通本省における運輸安全マネジメントセミナーの開催(東京)

国土交通省では、これまでに運輸安全マネジメント評価を受けられた事業者の方々から、特に要望が多かった運輸安全マネジメント制度の理解を深めるための「公開セミナー」を定期的で開催しています。

現在、1月に開催するセミナーの受講生の受付を行っています。申込み方法等はホームページをご覧ください。定員(各12名)になり次第、締切となります。

[1]ガイドラインセミナー(1/18)、[2]内部監査セミナー(1/19)、
[3]リスク管理セミナー(1/20)

国土交通本省における運輸安全マネジメントセミナーの開催について

http://www.mlit.go.jp/unyuanzen/unyuanzen_seminar.html

この記事は、12/9付け国土交通省メールマガジン(第784号)から転載しています。

【編集部より】

編集部では、運輸と観光行政に関する取組や話題、イベントの案内、地域の情報等、本メールマガジンへの掲載記事を広く募集しています。お気軽にご投稿ください。

九州運輸局メールマガジン編集部(九州運輸局総務部内)

mail : mm-kyushu@qst.mlit.go.jp

Tel : 092-472-2312 Fax : 092-471-7192

九州運輸局メールマガジンのバックナンバー閲覧はこちらから

http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/top.html